



CIMC の設定

Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、サーバーを管理するために使用されるユーザー インターフェイスです。この付録には、CIMC ユーティリティを使用したリモートサーバー管理の設定に関する次の情報が含まれます。

- [CIMC 設定ユーティリティの使用 \(1 ページ\)](#)

CIMC 設定ユーティリティの使用

サーバーを起動すると、シスコの画面が表示され、Cisco Integrated Management Controller (CIMC) 設定ユーティリティを開始できます。CIMC インターフェイスはリモートサーバー管理に使用できます。

このユーティリティを使用するには、モニターとキーボードを Cisco Secure Malware Analytics アプライアンスに直接接続する必要があります。

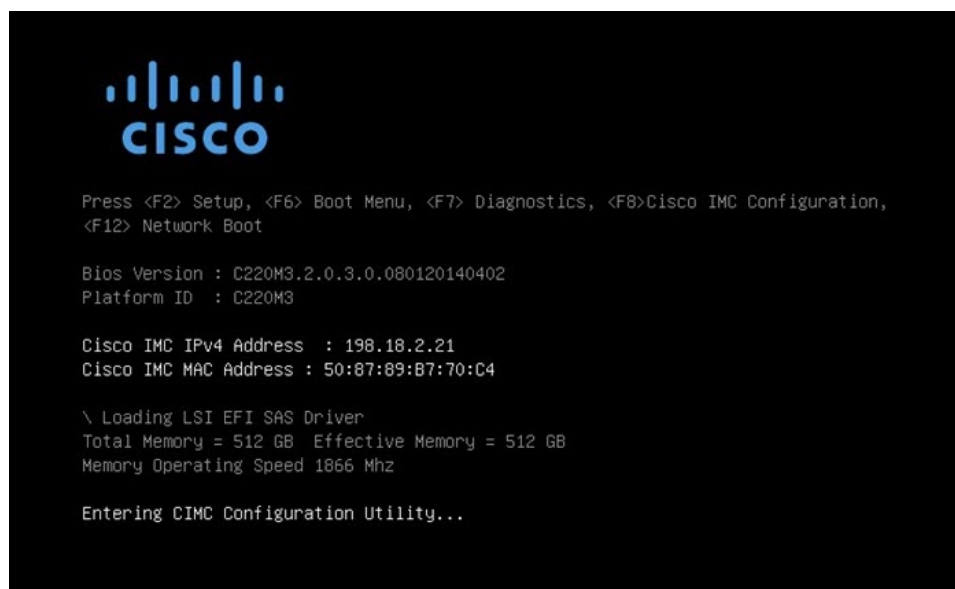


(注) CIMC は、Cisco Secure Malware Analytics M5 アプライアンスサーバーではサポートされていません。

手順

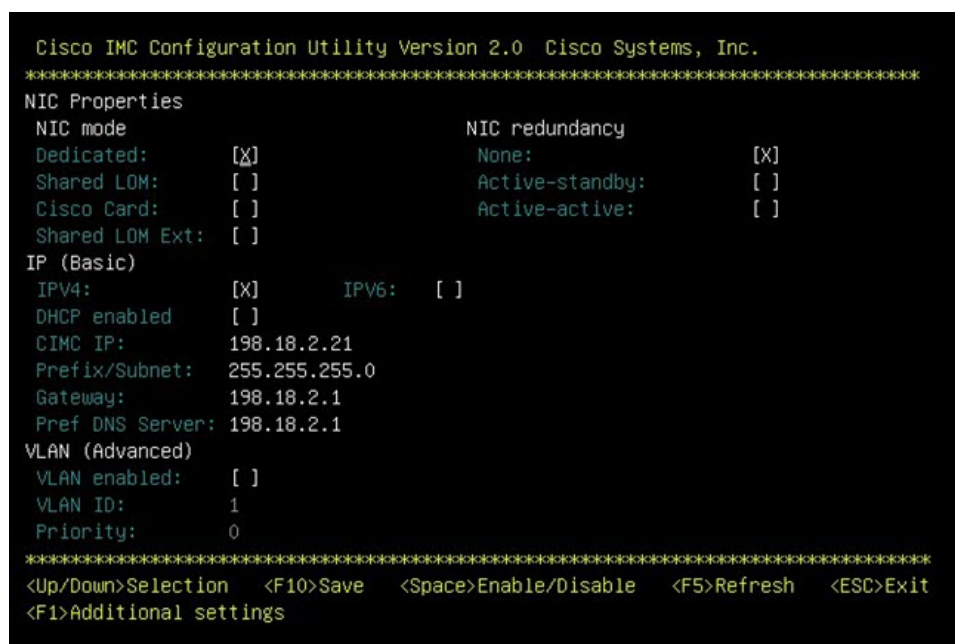
ステップ 1 サーバーの電源をオンにします。

図 1: シスコの画面



ステップ 2 メモリチェックが完了したら、**F8** を押して CIMC 設定ユーティリティを開始します。

図 2: CIMC Configuration Utility



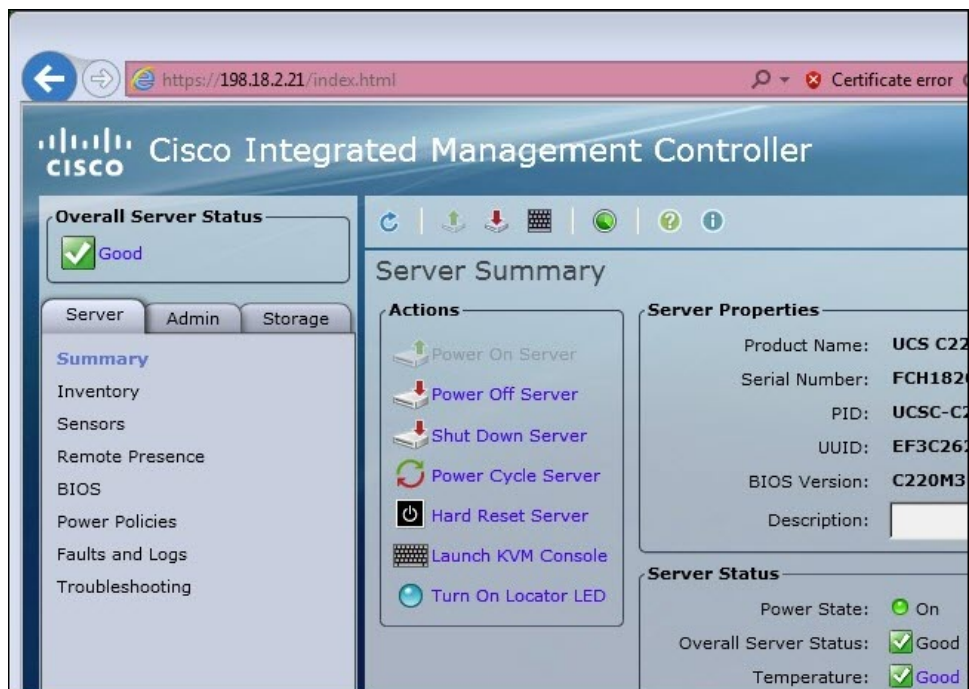
ステップ 3 CIMC 設定ユーティリティで、リモートサーバー管理に使用できる IP アドレスを設定します。

ステップ 4 設定を保存し、ユーティリティを終了します。

ステップ 5 Web ブラウザで「<https://<CIMC-IP address>/>」と入力して、CIMC インターフェイスを開きます。

ステップ 6 初期ユーザー名 (admin) とパスワード (password) を入力します。

図 3 : Cisco Integrated Management Controller (CIMC) インターフェイス



CIMC インターフェイスを使用して、サーバーの正常性を表示したり、KVM を開いて残りのセットアップ手順をリモートで実行したりすることができるようになりました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。